



発行所：一般社団法人佐賀県臨床検査技師会

〒840-8571 TEL:070-2392-1447

事務局：佐賀県医療センター好生館 検査部内

発行人：平野 敬之 編集人：柴田 由美

URL : <https://saringi.jp>Email : saringi-jimu@saga.email.ne.jp (事務局)[佐臨技HPへ](#)[はこちらから](#)

2023年度佐賀県臨床検査技師会定時総会のお知らせ

2023年度佐臨技定時総会を6月18日(日)15:00よりガーデンテラス佐賀 ホテル&リゾート(佐賀市)で開催します。今年度は現地出席が可能です。万障お繰り合わせの上ご出席いただきますようお願いいたします。出席できない会員の皆様は別紙

「議決権行使の方法と注意事項について」をご確認いただき電磁的方法もしくは書面での議決権行使をお願いいたします。

・議決権行使を行う場合、集計の都合上、可能な限り電磁的方法による議決権行使をお願いします。

・電磁的方法と書面による議決権行使を重複して行わないでください。(重複した場合、電磁的方法によるものを優先します)

・電磁的方法による議決権行使は、一度のみとしてください。

・議決権行使を行った場合でも総会会場に入場できますが、議決には参加できません。

・出席者には基礎教科・20点が付与されます。

【投票期間】

・電磁的方法の場合

6月5日(水)09:00から6月15日(木)23:59

・書面の場合

6月15日(木)事務局必着(当日消印有効ではありません)

なお、総会成立には、会員数の過半数の出席(議決権行使)が必要です。出席できない方は早めの議決権行使をお願いいたします。

2023年度 第1回理事会報告

4月27日(木)にWebにて標記理事会を開催しました。

議題1. 2023年度定時総会議案書(案)について

議題2. 研修会等の現地開催の再開について

議題3. 現地開催研修会等の交通費・行動費の支払について

議題4. 三役の行動費の支払方法について

議題5. 定時総会の開催様式について

議題6. 入退会者の承認について

議題7. 臨床衛生検査業務の厚生労働大臣表彰受賞者の

記念式典出席に係る旅費の支出について

議題8. その他

①沖縄県臨床検査技師会創立70周年記念式典・祝賀会出席に係る旅費等の支出について

すべての議題について慎重に審議し、出席理事全員の賛成により承認された。

*HP(会員のページ)に議事録を掲載していますのでご確認ください。

第72回日本医学検査学会報告

5月20(土)~21(日)に、群馬県高崎市で開催された標記学会に参加しました。メインテーマは、「臨床検査技師“愛”」、サブテーマは、「この素晴らしき仲間と未来へ」でした。

開会当日の学会式典参加の後、企業展示会場を視察しました。企業展示会場には全国各支部学会の紹介ブースが設置され、第57回九州支部医学検査学会のチラシ準備、ポスターの掲示を行いました。あわせて、各会場において幕間スライドを放映し、学会の紹介を行いました。

佐賀県からは、佐賀大学医学部附属病院の山田麻里江技師と佐賀県医療センター好生館の田中祐也技師が座長を務めました。演題発表は残念ながらありませんでしたので、来年度石川県金沢市で開催予定の第73回日本医学検査学会では多くの発表をお願いいたします。

宮島喜文日臨技代表理事会長の基調講演では、「次なるステージ、2040年にむけて」と題して、未来に向けての変革の道標となるべき構想に関する講演がありました。第57回九州支部医学検査学会のテーマについてあらためて考える大変良い機会となりました。

その他、特別講演や一般演題の聴講、学会式典、情報交換会等に参加しました。学会会場が2か所でシャトルバスでの行き来は大変でしたが、会場自体は新しく設備も充実しており、多くの会員の参加もあって大変充実した素晴らしい学会であったと感じました。(平野)

10月に開催される九州支部医学検査学会の準備中でもあり、受付全般、感染対策、会場の運用、展示会場、実務委員の配置状況などを拝見しました。新型コロナウイルスも感染法上の位置付けが5類に移行し、座席の間隔の確保やパーティションの設置も無くコロナ禍以前の開催状況とほぼ同様でした。情報交換会にも参加し、他県の技師会活動について話を伺え、現地開催の良さを実感しました。支部学会の成功に向け、佐臨技の皆様のみますますのご協力をよろしくお願いいたします。(森)

令和5年度全国臨床(衛生)検査技師会会長会議報告

4月22日(土)、神奈川県川崎市で標記会議が開催されました。都道府県技師会幹部と日臨技執行部との連携強化を図るため新たに創設されたもので、本会議を通して各都道府県技師会幹部と日臨技執行部が直接的に対話する機会を設け、都道府県技師会及び日臨技の事業実施や会の方向性などを確認していくなど、一層の連携強化を目的としています。

日臨技役員紹介の後、令和5年度日臨技事業計画報告および都道府県技師会への協力のお願いがあり、意見交換となりました。都道府県から精度管理事業に関する事など複数の要望があり、最後に本会議の今後の運用について討議がなされ、閉会となりました。

5月活動報告

16日(火)第57回九州支部学会実行委員会(web)・・・全三役
20日~21日 第72回日本医学検査学会(群馬県)・・・平野・森
25日(木) 発送作業・三役会(佐賀市)・・・全三役